

## 第8回 医療放射線リスクコミュニケーションセミナー

教育委員会、放射線防護部会、近畿支部

放射線防護や管理に関する知識は、診療放射線技師としての基幹となるものです。また、医療被ばく相談の際にはコミュニケーションスキルも必要となります。そこで、2018年度より「放射線防護セミナー」を一步進めた「医療放射線リスクコミュニケーションセミナー」を開催しており、今回が最終の開催となります。多くの皆様のご参加をお待ちしています。なお本セミナーは新型コロナウイルスの感染拡大のため、オンラインで開催いたします。

日時：2021年11月7日（日） 13:00～17:10（受付 12:30～）

会場：ビデオ会議システム Webex を用いた Live 配信

（Webex に接続可能な PC、Web カメラとマイクを事前にご準備願います。）

開催形式：Web 開催（定員を超える申し込みがあった場合は近畿支部会員を優先し、その他の会員は先着順とします。）

定員：30名

参加費：会員 4,000 円\*（放射線防護部会員 3,000 円\*） 非会員 8,000 円

\* Go to JSRT キャンペーン (<https://www.jsrt.or.jp/data/news/44667/>) 対象となりますので、ご活用ください。

申込期間：2021年9月20日（月）～10月22日（金）

申込方法：会員システム『RacNe（ラクネ）』にログインしてお申し込みください。非会員でもご利用いただけます。

申し込み手続きをする前に、申込の手順 <http://www.jsrt.or.jp/data/seminar-entry/> をご一読ください。

※E-mail アドレスは、必ず連絡可能で添付文書が受け取れるアドレスを正確にご登録ください。

※お申し込み後、登録確認メールを受信できない場合は、お問い合わせください。

※申し込み締め切り後に受講の可否について連絡がない場合は、お問い合わせください。

※メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていないかご確認ください。

※「オンラインセミナー利用規約」([https://www.jsrt.or.jp/data/pdf/etc/kiyaku\\_seminar.pdf](https://www.jsrt.or.jp/data/pdf/etc/kiyaku_seminar.pdf)) を遵守してください。

※セミナー参加費については原則、返金できませんので、予めご了承ください。

参考テキスト：放射線医療技術学叢書（31）「図解放射線防護ミニマム基礎知識」

### プログラム：

13:00～13:10	開会挨拶	総合司会 小林 正尚 近畿支部長 南部 秀和
13:10～13:50	講演①「エビデンスから探る放射線健康リスク」	筑波大学 森 祐太郎
13:50～14:20	講演②「メディカルスタッフの被ばく管理」	広島大学病院 西丸 英治
14:20～14:30	休憩	
14:30～15:20	講演③「医療被ばくのリスクコミュニケーション」	神戸常盤大学 木村 英理
15:20～15:30	休憩	
15:30～17:00	グループワーク「医療被ばく相談」	川崎医療福祉大学 竹井 泰孝 チューター 放射線防護部会委員 近畿支部実行委員
17:00～17:10	閉会挨拶	放射線防護部会長 松原 孝祐

問合先：藤田医科大学医療科学部放射線学科診断機器工学分野 小林 正尚  
E-mail [masa1121@fujita-hu.ac.jp](mailto:masa1121@fujita-hu.ac.jp)

その他：本セミナーは日本救急撮影技師認定機構 認定ポイント対象セミナーです。本セミナーの受講により、2ポイントの認定ポイントが付与されます。また、本セミナーは日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 認定単位対象セミナーです。本セミナーの受講により、3単位が付与されます。